

自治公民長会視察研修

2月3日(土)、有田町自治公民館長会は福岡市民防災センターを視察し、4つの防災体験を行いました。いつ発生するかわからない火災や地震を体験することで、災害の怖さがわかりました。

10:00	10:20	10:40	11:00
VR災害体験	火災体験	消火体験	地震体験
③ 10:30~11:50 80分体験コース			
火災	10:50	11:10	11:30
VR災害体験	火災体験	消火体験	地震体験
④ 11:00~12:20			
11:00	11:20	11:40	12:00
VR災害体験	火災体験	消火体験	地震体験
80分体験コース			
11:30~12:50	12:10	12:30	
VR災害体験	火災体験	消火体験	地震体験

①VR火災体験

ゴーグルを装着し実際に火事が発生した時の状態を、においや音、動く椅子でリアルに体験。

②火災(煙)体験

煙が充満した薄暗い部屋で、煙を吸わないようにハンカチで鼻を覆い、身体を低くして避難する。



③消火訓練

大きな声で火災を知らせたり、消火器を使ってスクリーンの火を消す訓練。

④地震体験

椅子に座り机につかまりながら震度7の縦揺れや横揺れを体験。



年間を通して実施している講座を紹介します。

古典講座、古文書教室(初級・中級)、笑顔で元気教室は、6月から3月まで年間10回、月1回実施しています。それぞれの教室はどれも大変人気で、皆さん楽しく受講されています。

①古典講座

今年度は「百人一首」のテキストに沿って、毎回1~2首の和歌を詠んでいます。まるでその時代のその空間に生きておられたかのような講師の解説で、古典を身近に感じられる教室です。

②古文書教室(初級)

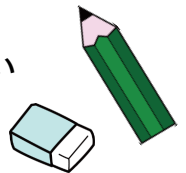
古文書初級教室では、有田に残る古文書「柿右衛門家文書」を題材に、講師の解りやすい解説を聞きながら、楽しく古文書を紐解いています。

③古文書講座(中級)

昨年度に引き続き、「皿山代官旧覚書」を通して、江戸時代中期の皿山の制度や生活文化について学んでいます。

④笑顔で元気教室

笑顔で元気教室は、毎回元気な笑い声が満ち溢れています。体操やゲーム、ニュースポーツ、ダンスで身体を動かし、講師も受講生も元気いっぱいな教室です。



「こども110番の家」と

児童等(女性を含む。)が声かけ、つけまわし等の被害にあった場合に助けを求めて逃げ込むことのできる民家、商店、会社等を「110番の家」として委嘱する制度です。児童等が事件等に遭遇した場合に一時保護するとともに、警察へ110番通報して、この種犯罪の未然防止を図り、児童等の安全を確保することを目的としています。

現在、有田町内で252箇所を設置し、ご協力いただいています。



ご挨拶

令和4年4月から、有田町公民館長として無事努めてまいりましたが、令和6年3月末で退任となりました。講座や放課後児童教室等では大変お世話になりました。ありがとうございました。(藤田)



公民館だよりの
←アクセスはこちら
(有田町ホームページ)